

3. 多文化共生地域の形成

(1) 外国青年招致事業

語学指導等を行う外国青年招致事業（The Japan Exchange and Teaching Programme：JET プログラム）は、外国語教育の充実と地域レベルの国際交流の進展を図ることを通し、我が国と諸外国との相互理解の増進と地域の国際化の推進に資することを目的として、1987(S62)年にスタートした。

本県も事業開始当初からこのプログラムに参加し、初年度は10名の外国語指導助手(ALT)を招致した。

2022(R4)年度は、外国語指導助手(ALT)68名、国際交流員(CIR)24名、計92名を招致し、国際交流活動や語学指導に携わることにより、地域の住民と様々な形で交流を深めている。

県文化国際課は中国からの国際交流員が来日できず、3ヶ国から3名の国際交流員を招致し、通訳・翻訳業務のほか、県が関わる国際交流活動への参画・助言及び小中学校や公民館等での異文化理解講座等へ派遣を行っている。

① 2022(R4)年度 県文化国際課配置国際交流員活動実績（文化国際課事業を除く）

区 分		英語圏	中 国	韓 国	ロシア	ブラジル	計
学 校 訪 問		2		5	0	2	9
各 種 講 師		9		0	2	3	14
そ の 他		2		1	0	5	8
通 訳	農林水産関係	0		0	0	0	2
	商工労働関係	0		0	0	0	5
	教 育 関 係	2		0	0	3	5
	市 町 村	0		0	0	0	0
	そ の 他	0		0	0	4	4
	計	2		0	0	7	16
翻 訳	政策企画関係	0		0	0	0	0
	総 務 関 係	3		1	0	0	4
	広 報 関 係	1		0	0	0	1
	防 災 関 係	2		0	0	1	3
	地域振興関係	0		0	0	0	0
	環境生活関係	4		0	0	0	4
	健康福祉関係	4		2	0	4	10
	農林水産関係	1		0	0	0	1
	商工労働関係	5		2	0	0	7
	土 木 関 係	6		2	0	3	11
	病 院 関 係	0		0	0	2	2
	議 会 関 係	0		0	0	0	0
	教 育 関 係	2		0	0	9	11
	市 町 村	3		3	0	1	7
	そ の 他	10		1	0	9	20
	計	41		11	0	29	81

② 島根県が任用した歴代国際交流員 (JETプログラムによる招致)

西暦	年度	出身国	性別	備考	西暦	年度	出身国	性別	備考
1988	S63	アメリカ	M		1998	H10	フランス	F	
1989	H元	アメリカ	M				アメリカ	F	SIC
1990	H2	アメリカ	M				中国	M	SICW
1991	H3	アメリカ	M				アメリカ	M	しまね情報センター
1992	H4	アメリカ	M		1999	H11	オーストラリア	F	
1993	H5	カナダ	F				中国(吉林)	M	
		中国(寧夏)	M				中国(寧夏)	M	
		韓国	F				韓国	F	
		アメリカ	M	SIC			ロシア	M	
1994	H6	アメリカ	F				フランス	F	
		中国(寧夏)	M				アメリカ	F	SIC
		韓国	F				カサフスタン	M	SIC
		ロシア	M				中国	M	SICW
		アメリカ	M	SIC			アメリカ	M	しまね情報センター
1995	H7	アメリカ	F		2000	H12	オーストラリア	F	
		中国(吉林)	M				中国(吉林)	F	
		中国(寧夏)	M				中国(寧夏)	M	
		韓国	F				韓国	F	
		ロシア	M				カサフスタン	M	
		アメリカ	M	SIC			オーストラリア	M	SIC
1996	H8	アメリカ	M				中国	F	SIC
		中国(吉林)	M				中国	M	SICW
		中国(寧夏)	F				アメリカ	M	しまね情報センター
		韓国	F				オーストラリア	F	
		ロシア	M		中国(吉林)	F			
		イギリス	M	SIC	中国(寧夏)	F			
		オーストラリア	M	SICW	韓国	F			
1997	H9	ニュージーランド	F		2001	H13	カサフスタン	M	
		中国(吉林)	F				ニュージーランド	M	SIC
		中国(寧夏)	F				中国	F	SIC
		韓国	F				中国	F	SICW
		ロシア	M				アメリカ	M	しまね情報センター
		フランス	F				2002	H14	オーストラリア
		イギリス	M	SIC	中国(吉林)	F			
		中国	M	SICW	中国(寧夏)	M			
ニュージーランド	F		韓国	F					
中国(吉林)	M		ロシア	M					
中国(寧夏)	F		ニュージーランド	M	SIC				
韓国	F		中国	F	SIC				
ロシア	M		中国	M	SICW				

西暦	年度	出身国	性別	備 考	西暦	年度	出身国	性別	備 考		
2003	H15	オーストラリア	F		2007	H19	中 国	F			
		中国（吉林）	M				韓 国	F			
		中国（寧夏）	M				韓 国	F			
		韓 国	M				ロ シ ア	F			
		韓 国	F				中国（吉林）	M	SIC		
		ロ シ ア	M				中 国	M	SICW		
		オーストラリア	M	SIC			ア メ リ カ	M	産業振興課		
		中 国	M	SIC							
		中 国	F	商工政策課			2008	H20	ニュージーランド [△]	F	
		韓 国	F	産業振興課					中国（寧夏）	F	
			中 国	F							
			韓 国	F							
			韓 国	F							
			ロ シ ア	F							
2004	H16	オーストラリア	F		2009	H21	イギリス	M			
		中国（吉林）	M				中国（寧夏）	F	SICW		
		韓 国	M				中国（吉林）	F			
		韓 国	F				韓 国	F			
		ロ シ ア	M				ロ シ ア	F			
		オーストラリア	M	SIC							
		中国（寧夏）	M	SIC							
		中 国	F	SICW							
		中 国	F	商工政策課							
韓 国	F	産業振興課									
2005	H17	ニュージーランド [△]	F		2010	H22	イギリス	M			
		中 国	F				中国（寧夏）	F			
		中国（吉林）	M				中国（吉林）	F			
		韓 国	M				韓 国	F			
		韓 国	F				ロ シ ア	F			
		中国（寧夏）	F	SIC							
		オーストラリア	M	SIC							
		中 国	M	SICW							
		ロ シ ア	M								
韓 国	F	産業振興課									
2006	H18	ニュージーランド [△]	F		2011	H23	中国（寧夏）	F			
		中 国	M				韓 国	F			
		韓 国	F				ロ シ ア	F			
		韓 国	F				オーストラリア	M			
		ロ シ ア	F								
		中国（寧夏）	F	SIC							
		オーストラリア	M	SIC							
		中国（吉林）	M	SICW							
		ア メ リ カ	M	産業振興課							
2007	H19	ニュージーランド [△]	F		2012	H24	オーストラリア	M			
		中国（寧夏）	F				韓 国	F			
							中国（吉林）	F			
							ロ シ ア	F			
2008	H20	オーストラリア	F		2013	H25	オーストラリア	M			
		中国（吉林）	M				韓 国	F			
		韓 国	M				ロ シ ア	F			
		韓 国	F				中国（寧夏）	F			
		ロ シ ア	M								
		オーストラリア	M	SIC							
		中国（寧夏）	M	SIC							
		中 国	F	SICW							
		中 国	F	商工政策課							
韓 国	F	産業振興課									
2009	H21	オーストラリア	F		2014	H26	韓 国	F			
		中国（吉林）	M				中国（吉林）	F			
		韓 国	M				ア メ リ カ	M			
		韓 国	F				ロ シ ア	F			
		ロ シ ア	M								
		オーストラリア	M	SIC							
		中国（寧夏）	M	SIC							
		中 国	F	SICW							
		中 国	F	商工政策課							
韓 国	F	産業振興課									
2010	H22	ニュージーランド [△]	F		2015	H27	韓 国	F			
		中 国	F				中国（吉林）	F			
		中国（吉林）	M								

西暦	年度	出身国	性別	備考	西暦	年度	出身国	性別	備考
2015	H27	アメリカ	M		2022	R4	カナダ	M	
		ロシア	F				韓国	F	
		中国(寧夏)	F				ブラジル	M	
2016	H28	韓国	F		2023	R5	韓国	F	
		アメリカ	M				ブラジル	M	
		ロシア	F				イギリス	F	
		中国(寧夏)	F				中国(寧夏)	F	
		中国(吉林)	F				中国(吉林)	F	
		ポーランド	F	隠岐支庁					
		アメリカ	M	観光振興課					
2017	H29	韓国	F						
		ロシア	F						
		中国(寧夏)	M						
		中国(吉林)	F						
		カナダ	M						
		ポーランド	F	隠岐支庁					
		アメリカ	M	観光振興課					
2018	H30	韓国	F						
		カナダ	M						
		中国(寧夏)	F						
		ロシア	F						
		ポーランド	F	隠岐支庁					
		アメリカ	M	観光振興課					
2019	H31 -R元	カナダ	M						
		ロシア	F						
		韓国	F						
		中国(吉林)	F						
		ブラジル	M						
		ポーランド	F	隠岐支庁					
		アメリカ	M	観光振興課					
2020	R2	カナダ	M						
		ロシア	F						
		韓国	F						
		ブラジル	M						
		ポーランド	F	隠岐支庁					
		アメリカ	M	観光振興課					
2021	R3	カナダ	M						
		ロシア	F						
		韓国	F						
		ブラジル	M						
		アメリカ	M	観光振興課					

※備考欄の SIC はしまね国際センター、SICW はしまね国際センター西部支所の略。

③ 縣市町村別配置要望数（過去10年） ※2020(R2)年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響等により当初配置予定数より減少の場合あり

任用団体		職種	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	備考
			(H26)	(H27)	(H28)	(H29)	(H30)	(H31-R元)	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	
島根県	文化国際課	英語圏CIR	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
		中国CIR	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
		韓国CIR	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
		ロシアCIR	1	1	1	1	1	1	1	1			
		ブラジルCIR						1	1	1	1	1	
	隠岐支庁	ポーランドCIR			1	1	1	1	1				
	観光振興課	英語圏CIR			1	1	1	1	1	1			
(教委)	高校教育課（～H25）	ALT											
	教育指導課（H26～）	ALT	17	18	18	18	18	18	18	18	18	18	
松江市		英語圏CIR	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
		フランスCIR	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
		中国CIR	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
		韓国CIR	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
		インドCIR					1	1	1	1	1		
浜田市		英語圏CIR	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
		中国CIR	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
		韓国CIR	1										
		ベトナムCIR		1	1	1	1	1	1	1	1	1	
		ALT	4	4	4	2							
出雲市		英語圏CIR	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
		フィンランドCIR	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
		ブラジルCIR				1	1	1	1	1	1	1	
		フランスCIR					1	1	1	1	1	1	
		ALT	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	
益田市		ALT	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
大田市		ブラジルCIR						1	1	1	1	1	
		ALT	5	5	5	4	5	5	4	4	4	4	
安来市		ALT	3	4	4	4	5	6	6	6	5	5	
江津市		中国CIR	1										
		ALT	2	3	3	3	3	4	4	4	4	4	
雲南市		英語圏CIR	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
		韓国CIR	1	1	1								
		ALT	4	4	4	4	4	4	4	5	6	6	
奥出雲町		インドCIR					1	1	1				
		ALT	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
飯南町		英語圏CIR			1	1							
		ALT	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
川本町		ALT	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
美郷町		インドネシアCIR			1	1			1	1	1	1	
		ALT	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	
邑南町		英語圏CIR			1	1	1						
		フィンランドCIR				1	1	1	1	1	1	1	
		ALT	2	2	2	1	1	2	3	3	3	3	
津和野町		英語圏CIR					1	1	1				
		ALT	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	
隠岐の島町		英語圏CIR	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
		ポーランドCIR				1	1	1	1	1	1		
		ALT	2	2	2	2	3	3	3	2	3	3	
海士町		ALT	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	
西ノ島町		英語圏CIR	1	1	2	2	1	1	1	1			
		ALT			1	1	2	2	2	2	2	2	
知夫村		ALT	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
計		CIR	20	19	24	26	28	29	30	27	24	22	
		ALT	59	62	64	61	63	66	67	67	68	68	
		TOTAL	79	81	88	87	91	95	97	94	92	90	

(2) 多文化共生推進事業

① 背景

2022(R4)年12月末日現在の県内における外国人住民人口は9,117人であった。

2014(H26)年から県内企業の人材不足などを背景として増加傾向にあったが、2019(R元)年はブラジル人の転出などにより前年比△19人の微減となった。2020(R2)年以降は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり外国人住民人口は横這いで推移していたが、2022(R4)年は196人の増加となった。

県内の外国人住民人口（単位：人）

（過去10年・各年12月末日現在）

2013(H25)	2014(H26)	2015(H27)	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	2019(R元)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)
5,301	5,707	6,280	6,779	7,689	8,875	8,856	8,917	8,921	9,117



② 事業概要

外国人住民が暮らしやすい生活環境を整備するとともに、外国人住民と日本人住民が共に支え合う地域づくりを推進するため、市町村や（公財）しまね国際センター等と連携し、以下の取組を実施している。

【2022(R4)年度実績】

ア．日本語学習の環境整備

i) 日本語ボランティアによる地域訪問型・企業訪問型、オンライン型の日本語教室を開催

外国人住民が日常生活に必要な日本語や生活習慣を理解できるよう外国人の指導にあたるボランティアを養成し、地域訪問型・企業訪問型、オンライン型の日本語教室を開催した。また、日本語ボランティアと受講者等との交流会を開催した。

日本語ボランティア養成講座参加者：42人

地域訪問型日本語教室受講者：44人

企業訪問型日本語教室受講者：1企業6人

オンライン型日本語教室受講者：49人

ii) やさしい日本語普及事業

外国人にも理解しやすい「やさしい日本語」を普及するため、出前講座や県職員向け研修を行った。

出前講座・研修会開催実績：19回

iii) 日本語教室支援事業（日本語教室MAP作成）

県内の日本語教室の開設状況とアクセス等を多言語で表記したマップを3,000部作成し、外国人住民、市町村等へ情報提供を行った。

イ. 相談体制や生活支援の拡充

i) 多言語による相談体制の整備（ワンストップ型相談窓口の設置）

英語、中国語、タガログ語に加えて、2019(R元)年度よりポルトガル語及びベトナム語による相談体制を整備した。

相談件数：2,308件

ii) 外国人地域サポーターの配置

複雑化、深刻化する外国人住民の相談事例に対応するため、外国人住民と行政等との橋渡し役として活動する「外国人地域サポーター」を8市に配置した。

サポーター数：13個人・団体

ウ. 多言語による生活情報の発信強化

外国人住民への情報伝達のため、SNSを活用した情報発信を行った。

情報発信回数：23回

エ. 災害時外国人サポーターの養成

災害時に外国人住民を言語・翻訳面でサポートするボランティアの養成・確保のための研修を実施した。

実施時期：東部会場 2月26日（出雲市）、西部会場 6月5日（吉賀町）

参加人数：39人

オ. 多文化共生意識の醸成

i) 外国人住民向け多文化共生イベント

外国人住民が地域の文化や生活習慣を知り、地域住民との相互理解を深め、地域での生活に溶け込めるよう、市町村と連携した多文化共生イベントを開催した。

実施箇所数：3市町村（松江市、浜田市、安来市）

ii) 日本人住民向け多文化共生セミナー

日本人住民の多文化共生意識を醸成するため、国際交流員による異文化交流や体験イベント、多文化共生セミナーを開催した。

実施箇所数：4箇所（参加者143人）

外国人住民人口【国籍・地域別】

(2022(R4)年12月末現在) 文化国際課調べ

国籍・地域	人数	国籍・地域	人数	国籍・地域	人数	国籍・地域	人数
ブラジル	3,640	ロシア	21	カメルーン	3	エスワティニ	1
ベトナム	1,413	フランス	16	コロンビア	3	フィジー	1
中国	990	オーストラリア	12	ジャマイカ	3	ギニア	1
フィリピン	932	カナダ	11	メキシコ	3	ハンガリー	1
韓国・朝鮮	594	ドイツ	10	ナイジェリア	3	イラン	1
韓国	544	ニュージーランド	9	パラグアイ	3	リベリア	1
朝鮮	50	ペルー	9	ウクライナ	3	北マケドニア	1
インドネシア	284	スリランカ	8	ベルギー	2	オマーン	1
ネパール	179	アイルランド	6	ケニア	2	パナマ	1
カンボジア	156	パキスタン	6	モロッコ王国	2	モルドバ	1
ミャンマー	156	南アフリカ共和国	6	シンガポール	2	セネガル	1
アメリカ(米国)	140	キルギス	5	チュニジア	2	スペイン	1
タイ	108	ラオス	5	アルジェリア	1	スイス	1
バングラデシュ	104	オランダ	5	アルゼンチン	1	トリニダード・トバゴ	1
インド	57	ポーランド	5	アゼルバイジャン	1	トルコ	1
台湾	44	ベナン	4	ブータン王国	1	ジンバブエ	1
イギリス(英国)	29	フィンランド	4	ブルガリア	1		
マレーシア	28	イタリア	4	コートジボワール	1	出生による経過滞在者	3
モンゴル	26	ルーマニア	4	クロアチア	1	無国籍	2
アフガニスタン	24	バルバドス	3	デンマーク	1	合計	9,117

外国人住民人口【市町村別】

(2022(R4)年12月末現在) 文化国際課調べ

市町村名	人数	市町村名	人数	市町村名	人数	市町村名	人数
松江市	1,650	安来市	225	川本町	20	海士町	15
浜田市	608	江津市	345	美郷町	23	西ノ島町	14
出雲市	4,670	雲南市	201	邑南町	77	知夫村	6
益田市	418	奥出雲町	86	津和野町	47	隠岐の島町	82
大田市	428	飯南町	35	吉賀町	167	合計	9,117

在留外国人数【在留資格(在留目的)別】

出入国在留管理庁 在留外国人統計 2022(R4)年12月末現在

在留資格	人数	在留資格	人数	在留資格	人数
教授	25	技術・人文知識・国際業務	346	文化活動	10
芸術	1	企業内転勤	18	留学	460
宗教	2	介護	29	研修	0
報道	0	興行	9	家族滞在	221
高度専門職1号イ	0	技能	46	特定活動	138
高度専門職1号ロ	2	特定技能1号	403	永住者	2,223
高度専門職1号ハ	0	特定技能2号	0	日本人の配偶者等	968
高度専門職2号	1	技能実習1号イ	10	永住者の配偶者等	60
経営・管理	18	技能実習1号ロ	740	定住者	2,787
法律・会計業務	0	技能実習2号イ	0	特別永住者	479
医療	2	技能実習2号ロ	426		
研究	2	技能実習3号イ	6		
教育	87	技能実習3号ロ	370	総数	9,889

③ 留学生の概要

[2022(R4)年10月1日現在 島根県留学生等交流推進協議会調べ]

ア. 島根県内高等教育機関等における外国人留学生数の推移（過去10年）

	合計	島根大学	鳥取大学大学院 連合農学研究科 (島根大学配属)	松江工業高等専門学校	島根県立大学
2013(H25)	223	162	11	9	41
2014(H26)	238	171	14	9	44
2015(H27)	245	174	14	11	46
2016(H28)	248	174	16	10	48
2017(H29)	266	188	19	9	50
2018(H30)	270	199	19	7	45
2019(R元)	238	187	14	7	30
2020(R2)	228	181	17	7	23
2021(R3)	257	214	14	7	22
2022(R4)	258	214	16	7	21

イ. 国別外国人留学生数

国・地域名	島根大学	松江工業高等専門学校	島根県立大学	合計
中華人民共和国	94 (2)		17	111 (2)
バングラデシュ	40 (7)			40 (7)
マレーシア	24			24
大韓民国	18		2	20
インドネシア	8 (1)	1		9 (1)
アフガニスタン	8			8
インド	4 (1)	1		5 (1)
モンゴル	1	4		5
ベトナム	4 (1)			4 (1)
ミャンマー	4			4
ネパール	3			3
フランス	3			3
ポーランド	2			2
ベナン	2 (2)			2 (2)
ナイジェリア	2 (1)			2 (1)
台湾	2		1	3
オマーン	1			1
タイ	0 (1)			0 (1)
スリランカ	1			1
アゼルバイジャン	1			1
アメリカ合衆国	1			1
ラオス	1	1		2
オマーン	1			1
ブータン	1			1
アルジェリア	1			1
ギニア	1			1
リベリア	1			1
ドイツ	1			1
ロシア	0		1	1
合計	230 (16)	7	21	258 (16)

() 内の数は、連合農学研究科の留学生数を内数で示す。